

【重要】 学生生活ハンドブック修正について

(修正前)

—2015 学生生活ハンドブック (P17) —

(4) 再試験について

経済学部・経営学部・法学部

②卒業年次の再試験については当該年度の履修科目で評価 D の科目の内、12 単位以内 (12 単位以内であれば、卒業要件に不足する単位数をこえて受験することができる。) で再試験を受験することができる。受験を希望するものは、教務担当にて、申請書類を受け取り、手続きをすること。

※卒業年次とは「専門演習ⅡA」「専門演習ⅡB」(経済学部・経営学部)、あるいは「演習ⅣA」「演習ⅣB」(法学部) の単位を取得または履修している年次をいう。

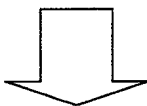
—2016. 2017 学生生活ハンドブック (P17) —

(4) 再試験について

経済学部・経営学部・法学部

②卒業年次の再試験は、118 単位以上を修得している者が対象となる。さらに当該年度の履修科目で評価 D の科目の内、12 単位以内 (12 単位以内であれば、卒業要件に不足する単位数をこえて受験することができる。) で再試験を受験することができる。受験を希望する者は、教務担当にて、申請書類を受け取り、手続きをすること。

※卒業年次とは「専門演習ⅡA」「専門演習ⅡB」(経済学部・経営学部)、あるいは「演習ⅣA」「演習ⅣB」(法学部) の単位を取得または履修している年次をいう。



(修正後)

②卒業年次の再試験については当該年度の履修科目で評価 D の科目の内、12 単位以内で再試験を受験することができる。受験を希望する者は、教務担当にて、申請書類を受け取り、手続きをすること。

※卒業年次とは「専門演習ⅡA」「専門演習ⅡB」(経済学部・経営学部)、あるいは「演習ⅣA」「演習ⅣB」(法学部) の単位を取得または履修している年次をいう。